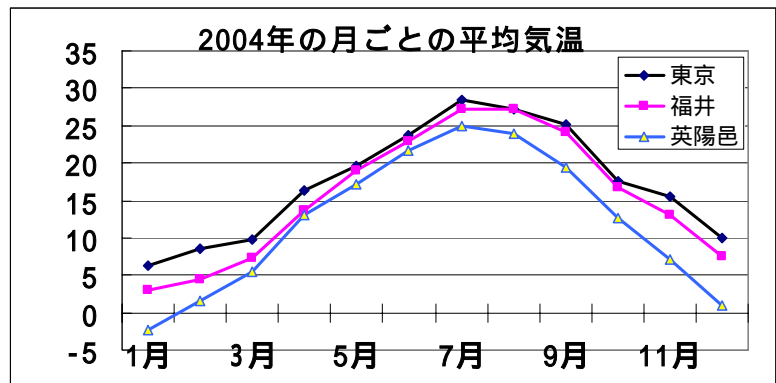


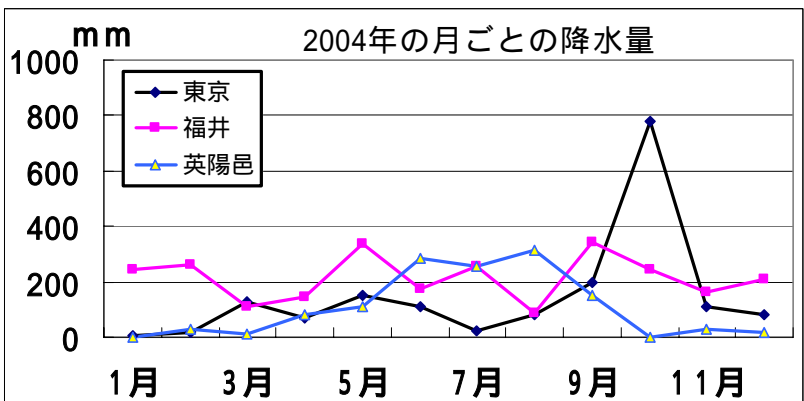
資料3 三都市の2004年の月ごとの平均気温と降水量

月平均 気温	東京	福井	英陽郡 英陽邑
1月	6.3	3	-2.3
2月	8.5	4.4	1.5
3月	9.8	7.4	5.4
4月	16.4	13.6	13.1
5月	19.6	19	17.2
6月	23.7	23	21.6
7月	28.5	27.3	24.9
8月	27.2	27.3	23.9
9月	25.1	24.1	19.5
10月	17.5	16.7	12.7
11月	15.6	13	7.2
12月	9.9	7.5	0.9
年平均 気温	17.3	15.5	12.1



英陽郡英陽邑は、東経 129 度、北緯 36 度 40 分。日本の富山市ほどの緯度であり、福井や東京の北緯 35 度よりやや緯度が高い。年間を通じてよく似た平均気温のグラフを示すが、生物が生命維持する最低気温 5 以下の月が冬季の 12 月から 2 月と 3 ヶ月存在し、生き物の活動にとっては厳しい温度環境である。

2004 年度降水量			
	東京	福井	英陽邑
1月	3.5	245.5	2.6
2月	20	259.5	28.8
3月	129.5	113	10.1
4月	69.5	147.5	79.1
5月	149	340	108.8
6月	112.5	173	286.7
7月	23.5	254.5	253.9
8月	79.5	85	312.6
9月	195	342.5	151.7
10月	780	246	2.5
11月	108.5	161	30.7
12月	79.5	210.5	19.9
総量 mm	1750.0	2578.0	1287.4



2004 年度の降水量を比較してみると、三地域ともモンスーン気候帯に属するため、夏と台風襲来の際に降水量が多い。ただ、福井市は日本海を渡る冬季の季節風のため降雪が多く、年間通じて降水量が多い。2004 年度は異常気象で、5月に集中豪雨があった。英陽邑は 5 月から 10 月に降水が集中し、福井市の半分の降水量であり、水が命の源である生物にとって厳しい降水量である。